

第69期 第2四半期 事業のご報告

平成30年 4月 1日から平成30年 9月30日まで



証券コード 5974



株主のみなさまには、平素から当社グループの事業運営につきまして格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループの第69期 第2四半期の事業の概況および業績についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善が引き続き安定して推移し、個人消費も持ち直しの兆しがあるものの、貿易摩擦激化への懸念や自然災害・地政学リスクの高まり等、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

一方、当社グループを取り巻くガス事業分野のエネルギー関連においては、電力や都市ガスの小売り自由化やエネルギー供給源の多様化の環境下において、競争激化が続いております。

このような経済情勢のなか、当社グループは引き続き受注の拡大に努め、鉄構機器事業および運送事業は減収となりましたものの、高圧機器事業および施設機器事業は増収となり、当第2四半期連結累計期間の売上高は57億22百万円（前年同期比 2億73百万円の増収）となりました。

増収となりましたものの、利益につきましては売上製品構成の変動や鋼材価格の値上がりによる影響が大きく、営業損失は87百万円（同35百万円の赤字拡大）、経常損失は76百万円（同47百万円の赤字拡大）となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純損失は78百万円（同12百万円の赤字拡大）となりました。

このような状況のなか、引き続き売上の拡大、収益性および生産性の向上、人材の育成、新事業・新製品の開発に取り組み、盤石な経営体質づくりを目指してまいり所存であります。

株主のみなさまには、今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

のむら まこと
野村 實也

営業の概要

セグメント別の営業状況

《高圧機器事業》



LPガスプラント設備

主力製品であるLPガス容器の販売数量は減少しましたものの、LPガスプラント工事の受注が増加したことにより、売上高は前年同期を上回りました。

セグメント利益は、コスト削減等に努めましたが売上製品構成の変動や鋼材価格の値上りにより前年同期を下回りました。

主要営業品目 高圧ガス容器（LPガス及びその他の高圧ガス）
LPガスバルク貯槽、LPガス貯槽、その他の高圧ガス貯槽、
その他の高圧ガス製造・消費プラント及び関連設備の製造販売、
コンポジット容器の販売

売上高	33億14百万円（前年同期比 2億30百万円増）
セグメント利益	34百万円（前年同期比 37百万円減）

《鉄構機器事業》



インナーカバー

インナーカバーは増収となりましたものの、トランスケースが減収となったことにより、売上高およびセグメント利益は前年同期を下回りました。

主要営業品目 鉄鋼メーカー向けインナーカバー及びその他各種鉄構製品の製造販売

売上高	2億9百万円（前年同期比 31百万円減）
セグメント利益	27百万円（前年同期比 10百万円減）

《施設機器事業》



飼料タンク

畜産分野の主力製品である飼料タンクの販売数量が増加したことにより、売上高およびセグメント利益は前年同期を上回りました。

主要営業品目 飼料用タンク及びコンテナ、廃水処理装置、
畜産機材、薬品タンク、脱臭装置及びその他各種FRP（強化プラスチック）製品の製造販売

売上高	9億27百万円（前年同期比 1億26百万円増）
セグメント利益	74百万円（前年同期比 36百万円増）

《運送事業》

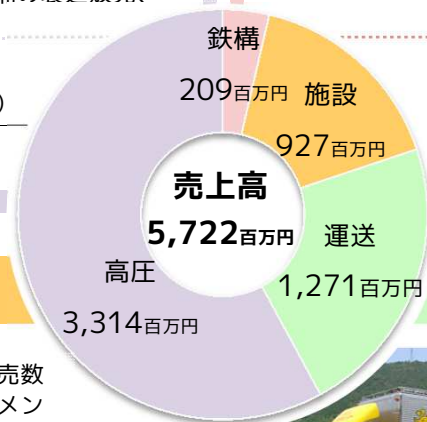


引越トラック

国内貨物輸送量が低水準で推移したことにより、売上高は前年同期を下回りました。
セグメント損益は売上高の減少により、前年同期の黒字から赤字となりました。

主要営業品目 一般区域貨物運送業、引越業、倉庫業

売上高	12億71百万円（前年同期比 52百万円減）
セグメント損失	13百万円（前年同期 黒字から赤字）



連結財務諸表

連結貸借対照表（要旨）

（単位：千円）

科 目	前期末 平成30年3月31日	当第2四半期末 平成30年9月30日
資産の部		
流動資産	5,877,823	5,319,319
固定資産	5,555,358	5,636,324
有形固定資産	3,776,002	3,739,673
無形固定資産	41,938	40,241
投資その他の資産	1,737,417	1,856,409
資 産 合 計	11,433,182	10,955,644
負債の部		
流動負債	4,307,189	3,855,258
固定負債	2,466,681	2,481,026
負 債 合 計	6,773,870	6,336,284
純資産の部		
株主資本	3,672,106	3,560,379
資 本 金	1,710,000	1,710,000
資 本 剰 余 金	329,347	329,347
利 益 剰 余 金	1,713,988	1,602,271
自 己 株 式	△ 81,229	△ 81,239
その他の包括利益累計額	620,883	695,723
非支配株主持分	366,322	363,256
純 資 産 合 計	4,659,312	4,619,359
負 債 純 資 産 合 計	11,433,182	10,955,644

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書（要旨）

（単位：千円）

科 目	前第2四半期 平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで	当第2四半期 平成30年4月1日から 平成30年9月30日まで
売上高	5,449,608	5,722,642
売上原価	4,329,229	4,644,152
売上総利益	1,120,378	1,078,490
販売費及び一般管理費	1,172,671	1,165,993
営業損失（△）	△ 52,292	△ 87,503
営業外収益	33,299	22,513
営業外費用	10,357	11,453
経常損失（△）	△ 29,351	△ 76,443
特別利益	2,574	2,360
特別損失	576	1,265
税金等調整前四半期純損失（△）	△ 27,353	△ 75,349
法人税、住民税及び事業税	17,437	17,070
法人税等調整額	9,285	△ 14,094
四半期純損失（△）	△ 54,075	△ 78,325
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	11,225	△ 172
親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	△ 65,301	△ 78,153

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュフロー計算書

（単位：百万円）

	前第2四半期 平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで	当第2四半期 平成30年4月1日から 平成30年9月30日まで
営業活動によるキャッシュフロー	414	651
投資活動によるキャッシュフロー	△ 144	43
財務活動によるキャッシュフロー	34	△ 261
現金及び現金同等物の増減額	303	433
現金及び現金同等物の期首残高	380	386
現金及び現金同等物の第2四半期末残高	684	819

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結財務諸表

連結株主資本等変動計算書 (平成30年4月1日から平成30年9月30日まで)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括 利益累計額	非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
平成30年4月1日期首残高	1,710,000	329,347	1,713,988	△ 81,229	3,672,106	620,883	366,322	4,659,312
連結会計期間中の変動額								
剰余金の配当	—	—	△ 33,563	—	△ 33,563	—	—	△ 33,563
四半期純損失 (△)	—	—	△ 78,153	—	△ 78,153	—	—	△ 78,153
自己株式の取得	—	—	—	△ 10	△ 10	—	—	△ 10
株主資本以外の項目の連結会計 期間中の変動額 (純額)	—	—	—	—	—	74,840	△ 3,066	71,774
連結会計期間中の変動額合計	—	—	△ 111,717	△ 10	△ 111,727	74,840	△ 3,066	△ 39,953
平成30年9月30日残高	1,710,000	329,347	1,602,271	△ 81,239	3,560,379	695,723	363,256	4,619,359

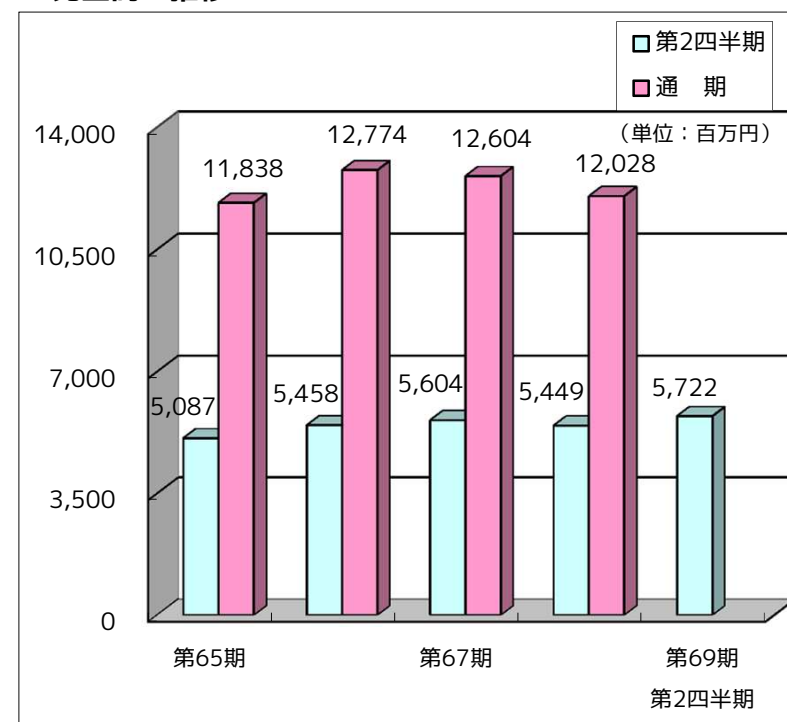
(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結営業成績および財産の状況の推移

《第2四半期》(累計期間)	平成26年度 (第65期)	平成27年度 (第66期)	平成28年度 (第67期)	平成29年度 (第68期)	平成30年度 (第69期)
売上高(百万円)	5,087	5,458	5,604	5,449	5,722
経常損失(△)(百万円)	△ 97	△ 128	△ 59	△ 29	△ 76
親会社株主に帰属する 四半期純損失(△)(百万円)	△ 118	△ 47	△ 85	△ 65	△ 78
1株当たりの四半期純損失(△)(円)	△ 35.03	△ 13.88	△ 25.29	△ 19.28	△ 23.07
純資産(百万円)	3,567	3,906	3,930	4,449	4,619

《通期》	平成26年度 (第65期)	平成27年度 (第66期)	平成28年度 (第67期)	平成29年度 (第68期)
売上高(百万円)	11,838	12,774	12,604	12,028
経常利益(百万円)	163	187	322	119
親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	114	183	296	92
1株当たりの当期純利益(円)	33.75	54.15	87.46	27.25
純資産(百万円)	4,023	3,975	4,497	4,659

売上高の推移



会社の概況

株式の状況（平成30年9月30日現在）

(1) 株式の総数

① 発行可能株式総数	8,000,000 株
② 発行済株式の総数	3,420,000 株

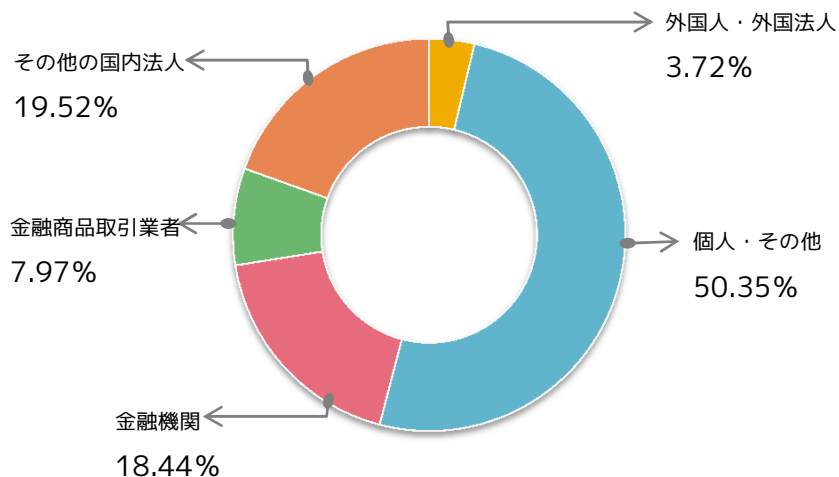
(2) 株主数

3,432 名

(3) 大株主（上位10名）

株主名	持株数	持株比率
日新製鋼株式会社	403.6 千株	11.80 %
株式会社SBI証券	134.1	3.92
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 信託口	115.1	3.36
株式会社広島銀行	110.0	3.21
株式会社宮入バルブ製作所	99.0	2.89
チョウヘイカ	91.6	2.67
内藤健一	88.0	2.57
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 信託口5	59.9	1.75
中鋼運輸株式会社	59.0	1.72
内藤証券株式会社	50.0	1.46

(4) 所有者別分布状況



会社概要（平成30年9月30日現在）

設立	昭和25年10月4日	従業員数	291名
資本金	17億1,000万円	登記上の本店	広島市中区小町2-26

《事業所》

本社事務所	広島県呉市広名田1-3-1	☎ 0823-72-1212
高圧機器工場	広島県呉市広名田1-3-1	☎ 0823-72-1215
鉄構機器部	広島県呉市広名田1-5-5	☎ 0823-72-1617
施設機器部	広島県呉市広名田1-5-5	☎ 0823-72-1615
営業推進部	東京都千代田区神田東松下町27	☎ 03-3256-4411
東京支社	東京都千代田区神田東松下町27	☎ 03-3256-4411
他支店	仙台、名古屋、大阪、広島、福岡	
他営業所	札幌、富山、高松、鹿児島、帯広(出張所)	

《グループ会社》

連結子会社	中鋼運輸株式会社	高圧プラント検査株式会社
非連結子会社	有限会社エヌシーケー	第一興産有限会社
	三慶商事有限会社	豊栄プレス有限会社

役員（平成30年9月30日現在）

代表取締役社長	野村 實也
取締役常務執行役員	中村 博年
取締役常務執行役員	細川 光一
取締役執行役員	中野 敏
取締役	保岡 義昭 (非常勤)
社外取締役	河野 隆 (非常勤)
常勤監査役	中 藪 義行
社外監査役	永島 靖朗 (非常勤)
社外監査役	齊藤 明広 (非常勤)
常務執行役員	小田 和守

トピックス

FRP製20kg型容器の販売に向けて

LPガス用FRP製20kg型容器を来春から市場に供給することを目指し、現在高圧ガス保安協会に容器検査申請（設計確認試験）中であります。

このための各種試験を現在実施中であり、日本国内では対応できない試験につきましては海外に委託し、順調に進行しております。

1. 特徴

- 軽量で輸送効率が良く、配送作業の労力低減が図れます。
- オールプラスチック製で腐食しません。
- 本体が半透明で、残ガスが目視確認できます。
- カラフルで丈夫なケーシングのデザインにより耐衝撃性が高い。
- ケーシングの色の変更が可能。

2. 容器仕様

型式	LPガス用20kg型プラスチックライナー製一般複合
容器の寸法	鋼製容器と同一の外径
充填ガス	LPG（液化石油ガス）
最高充填圧力	1.8MPa
容器質量	10.3kg（計算質量）
容器内容積	47 ⁺¹ ₋₀ L
試験圧力	TP 2.7MPa



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主 確定日	3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎0120-094-777（通話料無料）
上場証券取引所	東京証券取引所（一部）
公告の方法	電子公告 公告掲載URL http://www.ckk-chugoku.co.jp/koukoku/ （ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、広島市において発行する中国新聞に公告いたします。）
単元株式数	100株
証券コード	5974

（ご参考）

- 住所変更、単元未満株式の買取・買増等の各種手続きについて
 - 株主様の口座がある口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
 - 証券会社等に口座がないため、特別口座に記録された株主様は、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

